

会告 I

2020年第68回日本輸血・細胞治療学会学術総会のご案内(第4報)

会期：2020年(令和2年)5月28日(木)～30日(土)

会場：札幌コンベンションセンター

会長：紀野 修一(日本赤十字社 北海道ブロック血液センター)

事務局長：豊嶋 崇徳(北海道大学大学院医学研究院 血液内科)

テーマ：持続可能な輸血医療・細胞治療をめざして—連携のあり方を考える—

演題募集期間：12月11日で締め切りました。多数のご応募ありがとうございました。

第68回総会事務局：

〒063-0802 北海道札幌市西区二十四軒二条1丁目1-20
日本赤十字社 北海道ブロック血液センター
TEL：011-613-6121 FAX：011-613-4131
E-mail：68jstmct@hokkaido.bc.jrc.or.jp

学会本部事務局(学会入会申込等)：

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会 事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷2-14-14 ユニテビル5階
TEL：03-5804-2611 FAX：03-5804-2612
E-mail：info@mail.jstmct.or.jp

第68回総会ホームページ：<https://www.med-gakkai.org/68jstmct/>

<予定されているプログラム(変更・中止の可能性あり)>

2019年11月8日現在(一部仮題)

テーマ関連パネルディスカッション

1. 持続可能な造血細胞移植の将来に向けて
2. 間葉系幹細胞の臨床応用の現在と将来
3. 輸血医療の持続的発展を考えた「血栓止血領域治療への進出」
4. 持続可能な輸血チーム医療の確立に向けて

鼎談

「輸血・細胞治療の未来を担う若手に託すこと」—学会法人化以降の3名の理事長経験者に聞く—

国際シンポジウム

1. PBM(患者中心の輸血医療)～その実際と展望
2. CAR-T療法について

特別企画（シンポジウムまたはパネルディスカッション）

1. 変革期の輸血医療と血液事業
2. Fibrinogen 製剤と cryoprecipitate の適応を考える
3. 新生児輸血
4. 地域医療と輸血管理
5. 輸血医療と鉄代謝
6. 看護実践に活かす，輸血の患者観察
7. 血小板輸血をめぐる最新の話
8. 若手の登竜門～これからの輸血検査技師像を考える～
9. がん診療と輸血医療
10. 血液製剤と血液培養の細菌汚染・感染症
11. 中小規模施設の各職種に対する輸血教育

特別講演

1. 医学研究における倫理について
2. 少子高齢社会における社会の在り方と献血（血液事業）について
3. 強いチームの作り方
4. 臨床検査技師が担うタスクシフティング・タスクシェアリング
5. 血液製剤による各種疾患の治療と補体との関連について
6. 医療職のキャリア支援 旭川医科大学での取り組み

教育講演

1. 移植・細胞治療に関する話題
2. 輸血検査に関する話題
3. 血栓・止血に関する話題
4. 適正使用に関する話題
5. 看護に関する話題
6. 輸血有害事象に関する話題
7. その他

アジアンセッション（TSBT）

台湾輸血学会共催

サテライトセミナー

1. 病院情報システム小委員会による企画（病院情報システム）
2. 合同輸血療法小委員会による企画（都道府県別の病床あたりの血液製剤使用量の格差を考える）
3. 輸血検査技術講習委員会による企画（臨床検査技師リフレッシュャーコース）

指定教育セミナー

1. 認定輸血検査技師制度教育セミナー
2. 学会認定・自己血輸血医師看護師制度教育セミナー
3. 看護師ブラッシュアップセミナー～認定開始 10 周年記念～
4. I & A の Q & A
5. I&A 視察員養成講習会
6. 細胞治療に必要な細胞処理・検査に関する技術講習会「新しい細胞治療の導入と輸血部門の役割（仮）」

認定制度受験のためのガイダンス

1. 認定医受験ガイダンス
2. 臨床輸血看護師受験ガイダンス
3. アフェレーシスナース受験ガイダンス
4. 細胞治療認定管理師受験ガイダンス

その他

- 総会長講演
- 村上記念賞受賞講演
- 学術奨励賞受賞講演
- 日本血小板・顆粒球型ワークショップ